

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-T	事業名	
一般	02	01	05	124080	庁舎設備等改修事業費	
総合計画	分野	行政経営				
	政策	5-2	持続可能で健全な財政経営			
	施策	3	市有財産の適正な管理			
目的	市有財産の適正な管理					
対象	本庁舎					
意図	設備等の改修により、庁舎の安全化と省エネルギー化を図り適切な維持管理を行う。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
<p>○本庁舎本館照明設備改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・照明器具の老朽化に対応するにあたり、現状のFL蛍光灯を効率の良いLED灯に変更する。 ・照明器具の配置を見直し、今の蛍光灯数よりも少なくする。 <p>○本庁舎自動火災・非常放送設備改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常警報が、新館から本館に伝わるように、改修する。 ・契約管財課及び本館1階警備員室内に火災が発生したことを知らせる非常用ランプを設置する。 						
市民参画の有無 []						
市民協働の形態		共催	実行委員会・協議会	事業協力・協定		
		後援・協賛	補助・助成	委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	本庁舎本館照明器具数の現在値 (省エネ対応による減少)	台	計画	1,108	1,108	
			実績	1,108	1,064	
②	火災及び非常時での適切な対応 (新館における火災・非常通報)	台	計画	-	2	
			実績	-	2	
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	LED照明器具への改修率	%	目標	-	23.9	
			実績	-	23.9	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		<input type="radio"/>	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)	
○照明設備改修は、平成26年度作成の「花巻市役所本庁舎本館設備改修基本設計業務」の内容による。	
※成果指標の変更 処理期限が定められているポリ塩化ビフェニル（PCB）を含む照明器具を計画的に改修する必要があることから、既存照明器具からLED照明器具への改修率に変更。	
目的妥当性	公共関与の妥当性 市有財産に関することであり、市が主体的に取り組む事務事業である。 <input type="radio"/> 妥当である 見直し余地がある 妥当でない
有効性	成果の向上余地 最新の技術・機器を取り入れることにより、効率化を図る。 <input type="radio"/> 向上余地がある 向上余地がない
効率性	事業費・人件費の削減余地 最新の技術・機器を取り入れることにより、コストの削減に努める。 <input type="radio"/> 事業費の削減余地がある 人件費の削減余地がある どちらも削減余地がない
公平性	受益と負担の適正化余地 市有財産に関することであり、特定の物を受益者としなから公平適正である。 受益機会の見直し余地がある 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である
総合評価 …上記評価結果の総括	
○照明設備について、LED灯への交換を進めることにより使用電力量の削減と、各課事務スペースと照明器具配置のミスマッチ解消により庁舎環境の向上を図った。	
○非常用設備が本館新館で連動することになり、非常用ランプを契約管財課、本館1階警備員室に設置することで、日中、夜間でも新館で火災が発生した場合に瞬時に対応できるようになった。	

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ド	事業名
一般	02	01	05	124080	庁舎設備等改修事業費

単位：千円

		27年度決算額(A)	28年度決算額(B)	29年度現計予算額	決算額前年比(B-A)
事業費			30,540		30,540
財源内訳	国・県				
	地方債		28,100		28,100
	その他				
	一般財源		2,440		2,440

事業期間	単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	-------	------	-----------------

部重点施策における目標

事業開始の背景・経緯

○本館照明設備:建築より45年経過し耐用年数を超過。交換部品も少なくなっているため、高性能の製品に交換。
○本庁舎自動火災・非常放送設備改修:非常用放送設備が、本館・新館で独立しており、本館1階警備員室から新館放送できない状態のため連動して本館新館で放送できるように改修する。

事業概要

○本庁舎本館照明設備改修

- ・照明器具の老朽化に対応するにあたり、現状のFL蛍光灯を効率の良いLED灯に変更する。
- ・照明器具の配置を見直し、今の蛍光灯数よりも少なくする。

○本庁舎自動火災・非常放送設備改修

- ・非常警報が、新館から本館に伝わるように、改修する。
- ・契約管財課及び本館1階警備員室内に火災が発生したことを知らせる非常用ランプを設置する。

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

本館の照明設備の改修工事は、庁舎で通常業務を行いながらの施工であり、本館1、2階の作業は土日、祝日となることから、工期は長期となる(約3年)。

なお、既存蛍光灯にはPCB部品を使用しているものがあり、「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別処置法」に基づく「環境省 ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基本計画」により、平成35年度までに指定された施設で処分しなければならない。

担当部署 部名 財務部 課名 契約管財課 担当係長 佐々木賢裕 内線 230

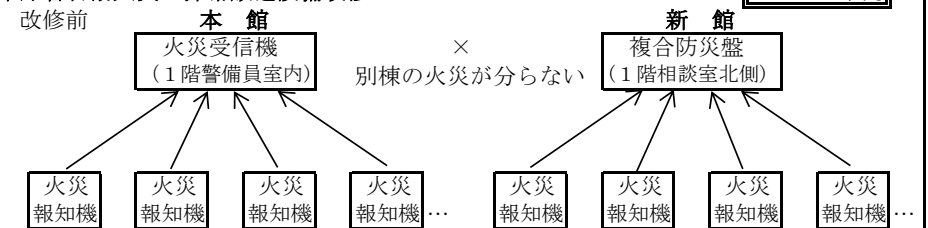
(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

○ 本庁舎本館照明設備改修

平成 26年度	花巻市役所本庁舎本館設備改修基本設計業務 空調調査・給排水調査 設備改修計画・改修概要図・概算工事費 工事概略工程表・仮設図作成等	4,088 千円
平成 27年度	本庁舎本館照明設備改修設計業務	4,320 千円
平成 28年度	本庁舎本館照明設備改修(その1) 対象階 2階	29,670 千円

○ 本庁舎自動火災・非常放送設備改修



- 改修後
- ・本館1階火災受信機(警備員室内)にアンプを設置することにより、その場で放送できるようになるため非常用放送が本館新館連動して放送できるようになる。
 - ・契約管財課及び本館1階警備員室に火災が発生したことを知らせる非常用ランプを設置し、火災発生時に迅速に対応できる状態にする。

本庁舎自火報設備移信工事 871 千円

○ 今後、必要となる改修事業

- ・本館給排水衛生設備改修
- ・電話交換機改修
- ・本館空調設備改修
- ・新館照明設備改修(一般照明)